

町を守る消防士

6月5日・6日の2日間、総務課秘書広報係に職場体験に来てくれた加悦中学校2年の坂根さん。宮津与謝消防組合で職場体験をしていた2人の生徒を取材してくれた内容をお届けします。



——消防署を体験しようと思った理由を教えてください。
将来、人々の役に立とうと思ったからです。
——どのような体験をしましたか。
海難救助訓練後の道具を洗ったり、消防車両の点検、人が倒れたときに行う胸骨圧迫のやり方を学びました。また、ロープを使って壁を上ったり下ったりする訓練もしました。

とが多く、とてもきついです。
——どのようなことを大切にして取り組んでいますか。
命を救う仕事なので、真剣に危機感をもって取り組んでいます。また、規律を重んじる職場なので、ルールやマナーを守って取り組んでいます。
——今後、この体験をどのように生かしたいですか。
人が危険にさらされているときに見過ごさず、教わった胸骨圧迫などを生かしたいと思いました。
——この体験でどのようなよさを感じましたか。
人を助けられる力を身につけたと思います。



ロープを使って壁の上り下り訓練を体験する生徒（左／下りの訓練、右／上の訓練：撮影者 坂根）

けられていことに成長を感じていることです。
——最後に一言感想をお願いします。
明日は放水訓練の体験をするので緊張せず、気を引き締めて取り組んでいきたいです。



この記事はわたしが書きました

さかね はる 坂根 遼琉（加悦中2年）

何も知らなかった役場の仕事について学ぶことができ、自分にとってとても成長する機会になりました。また、役場の方たちが僕たちの生活を支えてくれていることを知ることができたので、他の仕事にはない良さにも気づくことができました。この経験を生かし、自分の将来についての参考にしようと思います。

まちの話題お届けします



● 第20回マルハンカップ学童野球記念大会 岩滝少年野球クラブが優勝



優勝に笑顔がはじける岩滝少年野球クラブの選手たち

5/26 丹後の甲子園「第20回マルハンカップ学童野球記念大会（主催：峰山少年野球振興会）」が京丹後夢球場などで開催され、岩滝少年野球クラブが12年ぶりの栄冠を手に入れました。

4月6日に開幕した本大会には、京丹後市・

宮津市・与謝野町から16チームが出場。各チームの選手たちは、ベンチやスタンドから声援を受けながら懸命に白球を追いかけるなど、白熱した試合を展開しました。迎えた決勝戦は手に汗握る展開に。初回に1点を先制した岩滝少年野球クラブが、粘る宮津少年野球クラブを相手に1対0で勝利を収めました。キャプテンの尾関辰哉さんは「チームの団結力で勝ち抜くことができた。この優勝を次の大会につなげていきたい」と笑顔で大会を振り返ってくれました。なお、大会結果は以下とおりです。選手の皆さん、おめでとうございます！

【大会結果】

- 優勝 岩滝少年野球クラブ（与謝野）
- 準優勝 宮津少年野球クラブ（宮津）
- 第3位 野田川スターボーイズ（与謝野）

● ひとり暮らしの集い

久しぶり、元気にしとんったか？

6/15 与謝野町社会福祉協議会主催の「ひとり暮らしの集い」が岩滝ふれあいセンターで開催され、町内から65人の方が参加しました。

「ウクレレサークル＊レファ」による懐かしい曲の演奏から始まり、続く役場福祉課職員によるフレイルを予防する頭と健康体操では、職員の動きに併せて体を動かし「頭でわかつとも体が動かんわぁ」と笑い声があふれ、会場



ウクレレサークル＊レファの演奏にあわせて歌う参加者

は和やかな雰囲気。その後、参加者での歓談、消防署員による講話や岩滝豊美会による民謡が行われ、参加者らは楽しいひとときを過ごしました。

今月の表紙



● 石川保育所「じゃがいもほり」

じゃがいもをいっぱいほったよ

石川保育所近くの畑で園児たちが育てている「じゃがいも」。6月21日、幼児組の園児たちがいもほりを行いました。土の中から次々と出てくるいもに「ここにもあった！」「でっかつ」とおおはしゃぎ。カメラを向けると笑顔いっぱいを見せてくれました。